

No.46 熊 広報

平成25年6月15日
熊地区広報発行委員会
発行責任者
地区長 近藤 輝和
公民館長 高橋 博良

歓声飛び交う体育館

親子運動会

公民館 館長 高橋 博良
はじける声、歓声。所せましとばかり走り、飛び廻る子供達。外は雨。雨にもかかわらず、多くの児童、父母父兄に埋められた体育館アリーナ。

去る5月11日、第53回熊地区親子運動会を体育館にて開催いたしました。かつては熊野町が最も多くの児童数を擁し熊野町からは2チーム編成での運動会でしたが、現在では、3町それぞれ1チームずつの運動会になりました。この運動会に、刈谷市長の竹中 良則様をはじめ国會議員、学校関係者、民生・児童委員の方々の来席をいただき、町内対抗の

綱引き、玉入れ、豊田杯リレーの他に老若男女を問わず、愉快地繰り広げた障害物競走や幼児のお菓子取り走が行われました。

綱引き競争に始まった町内対抗では、参加人員の少なかった宝町チームは、子供対抗でも大人の競技でも、なかなか勝てない状況がありました。例えば大人15人で競う綱引きに男性4人女性11人での対戦では、引き合う前に勝負ありの状況でした。ところがこのチームが運動会の最後の豊田杯リレーでは、体育館全体を沸かせました。小学一年生と三年生位までは白熱した競走で、甲乙つけがたいレース展開でしたが、高学年の生徒が一生懸命がんばり運動会の華をみごとに優勝で飾りました。

その手に汗握る町内対抗競技とは別に、微笑ましい競技もありました。幼児のお菓子取り走では、ゴールの中ほどに設けた箱からお菓子を取り出してゴール目指しての疾走に、観客席からは大きな拍手。



竹中 刈谷市長の激励の挨拶



高橋 館長へ優勝杯返還



広い体育館も“所せまし”の準備体操



お父さんも、お母さんも、久し振りの渾身の力仕事？

ボランティアのご協力、ならびに近隣地域の事業所や商店様からの心あたたまる協賛を得ましたことに心よりお礼を申し上げます。

なかに は、お菓子を両手にしたチビツ子にゴールで待つお母さんから「一つだけヨ」とさとされて引き返す一幕も・・・。

いまひとつの催しは、歓声が飛び交ったラグビー教室。今年めでたくトップリーグへの振り返りを果たした、豊田自動車ラグビー部の特別参加を得て、国際色あふれるラグーマン22名と、全小学生との交流は、市内どの地域もなし得ない貴重な体験となりました。

この運動会を開催するにあたり、地区委員会、安全パトロール隊、東中生徒の



お菓子は一つだけヨ



高くこわかったけどボールをキャッチできて楽しかったワ

熊地区の歴史あれこれ

郷土史研究会 会長 竹中 兼利
刈谷城築城480年とか天誅組義挙150年とか言われて、水野勝成君も登場していますが、私たちの住む熊地区の歴史もなかなか興味深いものがあります。そこで、新規連載の最初には熊地区にあった学校の紹介です。

安養学校・熊村学校

明治5年(1872)に学制が發布されると、お寺を校舎にした安養学校が作られました。明治6年(1873)9月8日、熊村に第二番小学安養学校が開校され、明治9年(1876)に第二番熊村学校と改称されました。



お墓の入口にある河目正平先生の碑

当時の授業は算術(算数)・習字・読方(国語)の三科目で寺子屋の延長のようなものであったといえます。安養寺の本堂花部屋が仮校舎で約80名の生徒が、午前中は算術や読方を個別的に学び、

午後には習字をするという風に三科目を繰り返していました。学校の朝の始業や午後の終業の合図は太鼓で行っていました。

明治23年(1890)小学校令の改定により碧海郡立刈谷尋常小学校が設立され、熊村学校はそれに統合されました。熊村学校で学んだ人を中心になつて校長先生であった河目正平先生の頌徳碑を安養寺のお墓の入り口に建てました。(編集後記参照)

ご挨拶 子ども会会長 丸山 久美

日頃より子ども会活動にご理解とご支援をいただきありがとうございます。
今年度も 14 名の役員で子ども会の活動が始まりました。
最近の子供達は学年を超えた縦のつながりが薄くなってきたと感じます。子ども会では他学年との交流を大切に、地域ぐるみで子供達の成長を見守っていきたいと思います。

4 月には「新入生歓迎会」、先月 5 月 11 日には「熊地区親子運動会」が盛大に行われました。運動会では全日本のトップリーグに昇格された豊田自動織機シャトルズの皆様にラグビー教室を開いていただき、トッププレイヤーに直接指導を受けるなど、他地区にはない貴重な体験をして子供達は大変盛り上がりました。
今後も 7 月には夏祭り、8 月には夏の楽しめ会、10 月には秋祭りと同様な行事を予定しております。



丸山子ども会会長の
リレー優勝杯授与
「優勝オメデトー！」

子供達にこのような色々な体験の機会を与え、その体験を通して、心に残るたくさんの思い出を作るためのサポートをし、子ども会役員一同、力を合わせて頑張っていきたいと思ひます。今年度も子ども会に対する温かいご支援をいただきたいと思います。

『楽しかった運動会』

三年 平出 あかり

私は、熊地区親子運動会にさん加しました。中でも、一番楽しかったことは、玉入れでした。玉入れて、宝町の子どもは、いっぱい入れることができて一位になれたからです。

しょうがい物競走は、初さん加だったのでどきどきしました。



なかななか割れないヨー

特に、風船わりの時は、なかなかわれなかったの、はらはらしてました。われた時に、パーンと大きな音がひびいてびっくりしました。でも、運動会が楽しかったので、また来年も、さん加したいです。

『うんどうかい』

一ねん いなば かずき

ぼくは、五がつ十一にちにはじめてうんどうかいにいきました。

たまいいとおかしとりとラグビーきようしつに、さんかしました。おかしとりは、さいしよにはしっていったけどおかしをとるのにまよって、きがついたらさいごになっていました。

ラグビーのパスをみせてもらいました。ドリルみたいでかっこよかったです。らいねんも、うんどうかいにさんかしたいです。

『熊地区親子運動会』

東中 一年 新海 貴哉



トップリーグ・ラグーマンの懸命な“ケンケン走り”と全力疾走する1年生
どっちが速い??

ぼくは、中学生になって、初めてボランテアに参加しました。

ぼくは、選手を集める選手召集係をやりました。大きい子は、すぐにならんでくれるけど、小さい子は、ならばせるのが大変でした。でも、時間内にならばせなくてはならないので、がんばってならばせました。

次の競技までには、はちまきを数えたり熊野町を応援したりしました。みんなががんばっているところをみてぼくもがんばろうと思いました。

そして、熊野町が総合優勝、豊田杯は宝町が優勝しました。

なかなか大変だったけど楽しかったです。朝から地域の人たちが、がんばっていることがよく分かりました。

また、ボランテアに参加したいです。

『最後の親子運動会』

六年 浦邊 龍之介

今回の親子運動会はぼくにとつて最後の運動会でした。

一年生の時から六回出場しました。ぼくの好きな競技はリレーです。

今年は残念ながら出場できませんでしたが、なので友達を一生けん命応援しました。

今年は綱引きで優勝もできたし楽しくやれたので良かったです。

今年もラグビー部の人達が来てくれました。ラグビーコーナーではラグビー部の人達と仲良くなれたのでうれしかったです。

結果は熊野町が総合優勝できたけれどリレーは二位でした。

悔いは残ったけど一年生から六年生まで力をふりしぼってがんばったから良かったです。

今年最後の親子運動会は一生涯けん命やったので思い出に残りました。



一生けん命！全力で綱引き。
「アー もーダメ〜!!!」

ごあいさつ
地区長 近藤 輝和

熊地区の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申しあげます。

このたび、前地区長の井上直之様の後任として、平成25年度の地区長に就任致しました。何分にも浅学の身でございますが、前任者の数かれた路線で「安心・安全でクリーンなまちづくり」を継承しつつ、責務を全うする所存でございます。

今年度の地区委員、14名中10名が新任であります。地区委員同士も助け合っ



て各団体や公職者の皆様、班長の皆様方のご支援をいただきながら、精一杯がんばってまいります。ご協力の程、心からお願い申し上げます。

さて、先日とてもうれしいことがありました。5月11日の親子運動会の時のこと。親子にまじって、はつらつと、そしてひたむきに活動する東中生の姿を多く見かけました。それはボランティアとして参加してくれた生徒たちでした。また子供たちと真剣に遊んでくれた豊田自動織機のラガーマンたち。子供たちのはじけるような笑顔が印象に残っています。中学生や企業の方たちに支えられているこの熊地区。私にとつて記憶に残る、うれしいできごとでした。

「相田みつを」の言葉に「うばい合うと足らないけれど、わけ合うとあまっちゃうんだなあ」という言葉があります。

困ったときほど助け合い、わかち合える熊地区でありたいと願っています。

婦人会からのお知らせ

婦人会 会長 北川 より子

熊地区の盆踊りファンの皆さん！

今年もいよいよ盆踊りシーズンが始まります。毎年、熱気あふれる練習が熊市民館で行われます。楽しいですよ！皆様の越えしを、お待ちしております。

★盆踊り練習日

6月6日(木) 13日(木) 20日(木) 27日(木)
7月4日(木) 12日(金) 18日(木)です。

※今年は毎週木曜日が練習日です。

但し7月12日だけは金曜日!!!

お間違えなく!!

・時間 午後7時～8時30分

・場所 熊市民館2階集会室

・持参 汗拭きタオル・上靴・うちわ

★熊地区盆踊り

7月20日(土) 21日(日)

★市民盆踊り大会

8月17日(土)

◆刈谷市婦人会連絡協議会より

貸衣装展示会

(冠婚葬祭全般)のお知らせ

・場所 刈谷市市民交流センター3階
日時 6月22日(土)

9時30分～16時30分

6月23日(日)

9時30分～16時



なでしこ連絡帳

なでしこ会 広報担当 大霜 允子

平成25年度も熊地区の一人暮らしのお年寄りを支援する「なでしこ会」のいろいろな行事につきまして、地区の役員さんの皆様にご協力を頂きながら会員一同頑張りたいと思っています。

その行事の一つで、毎月開催のたびにうれしい悲鳴をあげています「なごやかサロン」を本年度も引き続き市民館で開催します。いつも参加される皆さんに賑やかに、楽しいひと時を送って頂いています。今年も多くの方にお集まり頂ければと思います。

さて、4月5日には、刈谷市社会福祉協議会主催の「なごやか交流会」が市民館で開催されました。その交流会では、毎年恒例でスタッ



交流会でスタッフと楽しくハグするお年寄り

フの手作りの昼食を皆さんが舌鼓を打ちます。いつもこの日を楽しみにして下さる方が多いのですが、今回も大好評で作る方も、うれしい悲鳴でした。

午後からは「ひまわりの会」の皆様応援を頂き、お手玉遊びなどで昔を懐かしみ大勢の方が楽しんで下さったと思います。

ではまた次月の「なごやかサロン」で元気な姿でお会いしましょう。

消防団第四分団より

分団長 奥村 直哉

4月より、刈谷市消防団第四分団の分団長となりました。日頃、消防団活動に對しまして地区の皆様から絶大なるご理解とご支援をいただきまして、厚く御礼申し上げます。



有事に備えた早朝訓練

現在、第四分団は6月9日に刈谷市総合運動公園にて行われる、消防操法競技会の入賞を目指し週三日、早朝4時半より6時半まで、亀城小学校にて厳しい練習を行っているところです。団員全員、仕事や学校に行く前の少く貴重な時間を使い、頑張っています。周辺住民の方々には、色々ご迷惑をおかけしますが、ご理解の程よろしくお願ひします。この記事が掲載されるころには大会も終わり、結果も出ていると思います。いい結果がでるといいですが・・・

有事に備え日頃より我々は一丸となり頑張っていますが本年度は熊地区より火災が無い事を祈っております。

最後に、現在消防団員が少なく、防火、防災活動を行う際に、非常に大変な思いをしております。お知り合い等に少しでも地区のお役に立ちたいという方がおられましたら是非ご紹介していただけたら大変助かります。

☆ 女性消防団員も絶賛募集中です。

5月29日、刈谷市総合式典におきまして、本年度は、浅野省二様と大霜豊勝様が市長表彰されました。そこで二人の経歴や功績の一端を紹介させていただきます。

浅野 省二様

今年も市民館の階段の壁に親子運動会の写真が掲示されました。集会室へ行く折にぜひご覧ください。写真を始めギター、パソコンなど幅広い趣味をお持ちです。熊野神社氏子総代、地区委員、老社会役員を歴任され熊地区発展のため、多大なるご尽力をされました。「気楽にやりたいことができ、幸せ」と穏やかな表情でお話くださったことが印象に残っています。

刈谷市総合式典表彰

《受賞おめでとうございます》

☆市長 表彰 浅野省二、大霜豊勝
☆社会福祉協議会 表彰・感謝 堀部ひとみ
小林嘉夫、深谷実千代、池田千枝子（敬称略）



左：浅野 様、右：大霜 様

大霜 豊勝 様

「皆さんのおかげと感謝しています。」と受賞の喜びを語っておられました。平成18年から青少年の健全育成にご尽力されています。以前は、障がいのある人たちの福祉向上のため、「光の家」の運営に携われたり、パトロール隊の隊長を務めたりと、様々な分野で活躍してこられました。謙虚なお人ながら、活動の源になっているようです。

インタビューア 地区長 近藤 輝和 記

老社会入会のお誘い

老社会 会長 村井 修治

地区の皆さんは「老社会は何をしている会なの？入会すると何かいいことがあるの？」と思っている方が大勢いるのではないかと思います。そこで、老社会の活動について説明させていただきます。

一、入会は熊地区在住で60歳以上の方なら誰でも随時入会できます。
二、会費は79歳までの方は年千円、80歳以上の方は年五百円です。
次に地区の皆さんがどんな活動に参加して、余暇を楽しんでいるのか紹介します。

☆グラウンド・ゴルフの会

グラウンド・ゴルフは誰にでもできるスポーツで健康づくりに最適です。「入った、ホールイン・ワンだ」「アレ、何処へ行くの」「ボールの転がりに一喜一憂しながらワイワイ、ガヤガヤ、和気あいあいと楽しんでいます。」

▼紙面の都合上、具体的な紹介はできませんので、現在活動しているクラブ名を紹介します。

☆マージャンの会、☆囲碁の会、☆そば打ちの会、☆ギターで唄う会、☆カメラの会、☆郷土史研究会、☆鉄道旅行とグルメの会です。

自分の趣味に合ったクラブに入り、大勢の方が楽しんでおられます。

★老社会全体行事として ☆親睦旅行、☆忘年会、今年から、☆夏祭りの盆踊り、☆ボーリング大会、等を行いますので、ぜひ参加してください。

楽しい老社会です。是非入会を！

熊野神社だより

氏子総代会 会長 伊藤 誠

熊地区の皆様から、熊野神社に対し多大なご支援とご協力をいただき、心から御礼申し上げます。

その一つは、「熊野神社協力金」をお願いしましたところ、多くの皆様からご寄進をいただき深く感謝しております。

二つ目は、「のぼり旗のポール」を立てることができた事です。多くの皆様から多大なご寄進をいただいた事に對しうれしさがいっぱいです。これからは年に三回の大祭他に揚げさせていただきます。昭和28年寄贈された13日の、のぼり旗を多くの人達に見ていただきたく足をお運びください。

【本年前半の祭祀】

- ・6月9日 月次祭 八幡地区のぼり旗
- ・7月14日 月次祭 宝地区 のぼり旗
- ・8月11日 月次祭
- ・9月8日 月次祭 熊野地区のぼり旗
- ・（6・7・9月）は各地区委員さんと班長さんに来ていただく祭祀です。）
- ・10月13日 大祭



「皆様のご寄進により新設したポール」とそれに翻る「のぼり旗」

熊地区防犯について

地区安全パトロール隊 隊長 佐藤 正道

最近、いろんな犯罪『侵入盗、自動車等、車上狙い、自転車盗』が多発しています。あなたの家族、お子様、車、自転車は大丈夫ですか。

熊地区安全パトロール隊は、地域住民が安全で安心して暮らせる様に、地域のパトロールを、昼と夜、定期的に実施しておりますが、まだまだ十分でなく安心出来ません。

地域の人々の目で、『不審者を、近づけない、入れない、出さない』を心がけて、『みんなで実践、目くぼり、声かけ、一〇番』『安心と、安全を守る熊の民』を合言葉にして、地域の人々が安全で安心して暮らせる様に頑張ります。ご協力をお願いします。

熊地区安全パトロール隊員を募集しています。入隊希望の方は、左記の隊員まで、ご連絡ください。

隊員には制服（ウインドブレーカー、ベスト、帽子）貸与・支給いたします。

佐藤 正道 ☎
軒山 勝行 ☎
高柳 稔 ☎
大霜 豊勝 ☎

【編集後記】

「温故知新」、「熊地区の未来へ夢を紡ぐ」うえで、その歴史を知ることが大切なのは、「との関係者の意向で熊郷土史研究会」の執筆による新規連載「熊地区の歴史あれこれ」が始まりました。熊地区の歴史に興味がありましたら、また古文書の判読のご希望がありましたら熊郷土史研究会代表の竹中兼利さんにお尋ねください。